

～中学生の皆さんへメッセージ～

『考える人』

「考える人」(かんがえるひと、フランス語: Le Penseur)は、オーギュスト・ロダンが制作したブロンズ像である。思索にふける人物を描写した像として有名。



※油木高校の中庭にある「考える人」像



川崎 有希
(普通科: 油木中出身)
長崎大学 教育学部

「新聞、挑戦、継続の大切さ」

私は、中学生の皆さんに頑張つて欲しいことが3点あります。
1点目は「少しずつでもニュースや新聞に触れて、いろんなことを知って欲しいです」。
私が高校生平和大使への挑戦を決めたのも1つの新聞記事がきっかけでした。いろんなことを知ることが、自分自身の向上に繋がることを強く実感しました。
2点目は「いろんなことに挑戦して欲しいです」。
私も高校生平和大使を務めて、人生が大きく変わりました。その体験を通して、子どもたちに平和・命の大切さを教えたいと思うようになり、教師を目指す夢が出来ました。挑戦することは、想像以上に自分を成長させてくれるものです。
3点目は「努力すること・続けること」です。
例えば、英単語を1日1単語ずつ覚えていくと1年後には365単語覚えられます。どんなに小さいことでも積み重ねていくと大きな力になるので、しっかりと努力すること・続けることが大切です。



小林 大輝
(普通科: 油木中出身)
島根大学 教育学部

「是非実行して欲しいこと」

私は、中学生の皆さんに是非実行して欲しいことが2つあります。
1つ目は「夢を持ちましょう」です。夢を持つことは、勉強や部活を頑張るパワーの源になります。私は、学生の頃から教師になる夢があり、それが武器になって大学入試センター試験や推薦入試を乗り切ることが出来ました。夢を持つことは一番大切です。
2つ目は「服装・礼儀作法は、ちゃんと出来るようにしておきましょう」です。
服装を整えること・礼儀作法をちゃんとすることは誰でも出来ることなので、そのことを怠って自分の評価を落として欲しくありません。
最後に、今の純粋な心のままで高校生になって、いろんなことを頑張つて欲しいと思います。



小林 茉由
(普通科: 三和中出身)
県立広島大学 保健福祉学部

「少人数の油木高でしかできないこと」

私は、高校の部活を通して「将来の進路」を見つけたような気がします。それは、部活の前後にストレッチをする、しないでは随分体調が違ってくることに気づき、ストレッチのすこさに驚くと同時に、身体への興味が湧いて来ました。丁度そんな時、チームメイトが腰痛で辛そうにしているのを見て、「自分に何かできないものか?」と考え、それらがきっかけで「理学療法士」を目指そうと思うようになりました。
志望校が決まると、その進路実現に向けた先生方のサポートはとても素晴らしいもので、推薦受検者の一人一人に先生がマンツーマンで、小論文・志望理由書・面接等を丁寧に何回も何回も指導してくださいました。これは少人数の油木高でしかできないことです。
一人一人の生徒を大切にされ、多くの先生方が協力してくださる素晴らしい学校です。



坂本 愛貴
(産業ビジネス科: 豊松中出身)
立命館大学 産業社会学部

「メチャクチャ面白、仲良く、楽しい学校」

私は、産業ビジネス科という農業専門の学科に所属していました。その科は、まさにそこでしたか経験の出来ないことが沢山あります。夏・冬の農業実習は、とても辛いけど、卒業して今思うことは、3年間揉まれて過酷、これから大学進学、そして就職する時に、これらの経験が絶対に生きてくると思っているので、産科に進学して良かったと思っています。
最近、油高産科の活躍が全国的に有名になってきているので、大学進学の時、推薦入試等の入試方法で有利なことも沢山あります。だから、大学進学希望なら普通科といった考えは当てはまりません。
結局、自分次第なんです。やればやっただけ自分で返ってくるので、メチャクチャ面白い学科です。
そして、産科では、勉強だけでなく実習などいろんなことをみんなで一緒にやるので、クラスの団結力が凄いです。だから、みんなメチャクチャ仲が良いです。私は、産業ビジネス科で過ごした3年間でメチャクチャ楽しかったです。中学生の皆さんも、油木高校でしか出来ない素晴らしい経験を是非して欲しいと思います。



～ 地域の教育力を生かしながら，生徒一人一人の能力や可能性を伸ばし，
確かな学力の定着をめざすと共に，ふるさとを愛する心や未来を拓く人材を育成する。～

連携のテーマ 共創の教育で，町の未来を拓く生徒の育成

「共創の教育」とは

学校・家庭・地域が共に子どもの教育に関心を寄せ，支援していく営み。

油高生の活躍紹介

<平戸木君の今大会記録>

- 県大会 男子 400m 第2位 48"36
- 県大会 男子 400mH 第2位 53"95
- 中国大会 男子 400m 第2位 47"95
- 中国大会 男子 400mH 第1位 51"91

油高陸上部 平戸木公太君(3年生)
2年連続インターハイ出場を果たす
— 中国地区大会でみごと2種目上位入賞 —

平戸木君は、昨年の県大会400m障害の予選では、一台目で転倒し予選敗退となった。その悔しさを胸に、一年間走力アップとハードル技術を磨き、今年の県大会では微差で惜しくも二位。しかし、中国大会では、自己記録を大きく更新して見事優勝。これで、7/30、8/3日、大分市で開催される高校総体に2種目出場します。

(中国新聞 6月23日 掲載分)

上り坂で鍛えた走力

元球児一躍全国レベル 平戸木

ハードルとなって2年足らずで、全国屈指の高校生に躍り出た。男子400m障害の平戸木が、51秒91で優勝。ゴール前の競り合いを制し「スゴい。リントは負けない自信があった」と誇らしげに話した。

スタートから丁寧に練習を大切に、自信を持って大会に臨むようになった。練習を大切に、自信を持って大会に臨むようになった。練習を大切に、自信を持って大会に臨むようになった。

男子400m障害を制した油木の平戸木(撮影・増田智彦)

位を奪った。中学まで野球部で白球を追っていた。陸上を始めたのは高校1年の夏。2年生の昨年は400mで、陸上の油木勢として13年ぶりのインターハイに出場。周囲から「勝手に当たり前と思われ」ようになった。平常心を保つには練習しかない。学校のクラウンは1周250mで、並べられるハードルも多くなってきた。「一本一本の練習を大切に、自信を持って大会に臨むようになった。」

油木高校の魅力づくり支援事業

油木高校の活躍は地域に大きな活力をもたらします。そして、油木高校生は地域の将来を担う人材として期待されています。生徒一人一人を温かく見守りながら、地域の力を結集して更なる教育環境の充実に取組んでいきます。



激励祝賀式
油高生の全国大会等への出場を祝して、神石高原町長さんから激励の言葉

HSJプロジェクト事業で教育推進

- 事業費：5,000,000円
- 事業概要：
 - ① 通信衛星授業の受信料 (格安で受講可能)
 - ② 部活動遠征費の補助 (格安で遠征可能)
 - ③ 教育推進費 (学力補充, 校外活動等への補助)



通学の補助

- 町内生は、どこから乗車しても300円以下で利用可
更に、1カ月定期券購入で半額
更に、3ヶ月定期券購入で半額から更に5%引き
- 町外生は、バス通学定期券購入費補助事業の新設
● 事業費：1,500,000円
- 事業概要：町外バス通学生に対して20%補助



ただし、学校長が定める適用条件を満たした者

油高生が県議さんにナマス料理のPR

6月25日付けの新聞に油高産業ビジネス科生の取組みが各社(中国・山陽・産経など)から紹介されました。

(中国新聞 掲載分)

神石ナマス料理 議長さん太鼓判

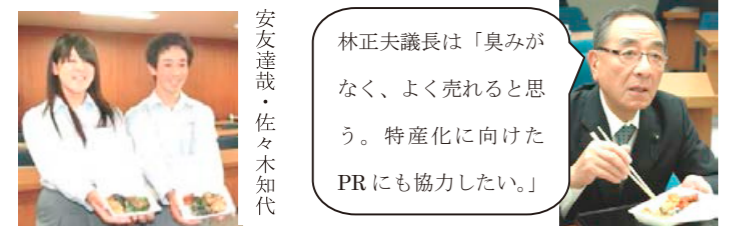
県議会で高校生PR

ナマスの特産化に挑む広島県神石高原町の油木高原産業ビジネス科の3年生2人が24日、県議会でナマス料理の試食会を開いた。「耕作放棄地を活用した養殖を広め、町の活性化につなげたい」とアピールした。

安友達哉さん(18)と佐々木知代さん(17)が、廃校となった小学校のプールなどを使って同高が2010年度に始めたナマス養殖のプロジェクトを紹介。空揚げとかぼ焼きを振る舞った。

試食した林正夫議長は「おいしい。特産になる」と太鼓判。安友さんは「先輩から受け継いだプロジェクトを認めてもらいたい」と喜んでいた。

現在は約2千匹を養殖。稚魚を茨城県から仕入れている。自前で繁殖させ、休耕田で大きくする計画も進んでいる。(衣川志)



林正夫議長は「臭みがなく、よく売れると思う。特産化に向けたPRにも協力したい。」

湯崎英彦の地域の宝チャレンジ・トーク

4月13日(日)、三和公民館で広島県知事 湯崎英彦さんとの標題の会が開催されました。

会では、町内を代表して四つの実践発表が行われました。その中で、中高生の発表として、中学生は神石中学校(林直弥くん・山本真希さん)から「トイレ掃除・神石丸ごと大掃除」の取り組み発表、油木高校(内藤哲也くん・桑山修一くん)からは、「未来を發明する産業ビジネス科の実践」と題してみつばちプロジェクト、なまズプロジェクトについての発表がありました。両校とも、湯崎知事をはじめ参加された地域の方々を知っていただくよい機会となりました。



油高農業後継者研修補助事業

- 事業費：400,000円
- 事業概要：産業ビジネス科生が国内外で農業研修を希望する生徒への経費の一部補助



みつばちプロジェクト補助事業

- 事業費：500,000円
- 事業概要：みつばちプロジェクトに係る研究活動費の補助



只今検討中

- 油木高校学生寮費補助事業 [H26年度～実施予定]
事業概要：寮費のうち管理運営費部分の補助 (詳細検討中)
- 油木高校海外姉妹提携校交流研修補助事業 [実施未定]
提携先：オーストラリア クィーンズランド州 事業概要：交流研修費の補助 (詳細検討中)

